

2014年度 原子核三者若手夏の学校案内  
final circular

2014年8月4日(月)~8月9日(土)

# 目次

<b>第1章</b>	<b>2014年度原子核三者若手夏の学校について</b>	<b>2</b>
1.1	開催期間	2
1.2	開催会場	2
1.3	参加費用	2
1.4	連絡先	2
<b>第2章</b>	<b>重要連絡事項</b>	<b>3</b>
<b>第3章</b>	<b>日程・内容</b>	<b>6</b>
3.1	夏の学校のスケジュール	6
3.2	三者共通講義(会場:多目的ホール)	9
3.3	素粒子パート(会場:多目的ホールA)	9
3.4	原子核パート(会場:多目的ホールB)	10
3.5	高エネルギーパート(会場:小ホール)	11
3.6	研究会	13
<b>第4章</b>	<b>施設案内図</b>	<b>16</b>
<b>第5章</b>	<b>バス案内</b>	<b>17</b>
<b>第6章</b>	<b>原子核三者若手とは</b>	<b>19</b>

# 第1章 2014年度原子核三者若手夏の学校について

## 1.1 開催期間

8月4日(月)~8月9日(土)

## 1.2 開催会場

会場：パノラマランド木島平

住所：〒389-2303 長野県下高井郡木島平村大字上木島 3878-2

電話番号: 0269-82-3001

FAX: 0269-82-3130

URL: <http://panoramaland.info/index.html>

## 1.3 参加費用

参加費: 4,000 円

宿泊: 2,700 円/泊

朝食: 800 円

昼食: 600 円

夕食: 1,500 円

8/6(水)の懇親会: 3,000 円

## 1.4 連絡先

- 2014年度準備校: 金沢大学理論物理学研究室  
メールアドレス: [ss2014@hep.s.kanazawa-u.ac.jp](mailto:ss2014@hep.s.kanazawa-u.ac.jp)
- 校長: 山田雅俊 (個人的なお問い合わせの場合)  
メールアドレス: [masay@hep.s.kanazawa-u.ac.jp](mailto:masay@hep.s.kanazawa-u.ac.jp)
- 夏の学校ホームページ  
URL: <http://wwwhep.s.kanazawa-u.ac.jp/summerschool2014/index.html>

## 第2章 重要連絡事項

ここでは夏の学校に関する重要連絡事項をまとめています。各自ご確認下さい。当日は本パンフレットを各自印刷の上、**必ず持参して下さい**。

1. 受付来場の際には必ず受付して下さい。初日の受付は13:00～18:30に行います。部屋割りも同時に確認してください。(開校式以降の参加受付は本部にてお願いします。)
2. 現地での食事・宿泊の予約変更は本部で受け付けます。食事・宿泊のキャンセル料は

2日前～1日前: 20%

当日: 100%

となります。宿泊・食事の追加につきましては、追加される日の前日(18:00)までにお知らせ下さい。その際に領収書を持ってきてください。

3. 何かありましたら本部にお知らせください。**直接フロントに行かないでください**。
4. 0時以降の外出はできません。施錠されるので注意してください。
5. 会場三者共通講義：多目的ホール  
素粒子パート：多目的ホール A(手前側)  
原子核パート：多目的ホール B(奥側)  
高エネパート：小ホール  
開校式、三者総会：多目的ホール  
ポスターセッション：多目的ホール  
素粒子・原子核の講義中は多目的ホールを仕切ってAとBに分けます。詳しい場所は本パンフレットの案内図を参照して下さい。
6. 食事  
場所：大宴会場「3F ビタミンレストラン」  
朝食 7:30～8:45  
昼食 12:00～13:30  
夕食 17:15～18:45 (ただし初日の8/4(月)は17:15～18:30)  
食事の際には必ず名札を持参して下さい。また、食事後はテーブルごとに食器

をまとめて下さい。食物アレルギー等のある方は、参加登録の際にお伝えください。

## 7. 本部

夏の学校準備校本部：201、203 号室

なお、怪我をされた方や体調不良の方がいる場合、本部に連絡して下さい。状況に応じて介抱や病院の手配等を行います。

8. 名札は食券、懇親会への参加証にもなっています。紛失した場合は再発行いたしますので本部まできてください。
9. お風呂は、全客室にある他、大浴場が 6:00～24:00 の間使用可能です。各部屋にアメニティーグッズはありません。バスタオル、タオル、髭剃り、歯ブラシはフロントで購入可能です。シャンプーは大浴場にはあります。大浴場の場所は本パンフレットの案内図を参照して下さい。
10. 当日は身分証明書(学生証など)と保険証をご持参下さい。
11. 貴重品預かり等のフロントサービスはありません。金庫が各部屋にあるので財布などの貴重品は各自で管理して下さい。
12. 部屋の鍵の管理は本部で行います。本部にて鍵の受け渡しをします。**最後に部屋から出る人は戸締りをし、必ず本部に鍵を預けて下さい。**
13. 部屋は講師の部屋を除き全室**オートロック式**です。部屋を出る際はカギを必ず持って出てください。また、部屋にいる人は他の人が入れるようにしてください。
14. JR 飯山駅からの送迎バスを用意しております。送迎バスは予約制ですので、各自で自分の乗るバスをバス案内で確認してください。
15. 館内は終日禁煙となっております。館外の禁煙スペースをご利用ください。
16. 売店営業時間 8:00～10:00、19:00～21:00
17. 入室時に部屋の備品のチェックを行って下さい。もし部屋内に破損箇所があった場合は本部にご連絡下さい。また、部屋を汚したり壊したりしないようお願いいたします。万が一そのような事があれば弁償してもらうことになります。
18. ごみは各自で分別をお願いします。
19. 駐車場は無料で約 300 台まで駐車可能です。自動車等で来られた方は**飲酒運転を絶対にしないよう**お願い致します。
20. 期間中の犯罪行為に対しては警察への通報など然るべき対処をとります。
21. 無線 LAN はロビーで使用可能です。

22. 準備校メンバーは目印としてネックストラップの名札をかけています。何かありましたらお気軽に声をおかけ下さい。
23. ロビーに自習室スペースを設けております。ご自由にお使いください。
24. 部屋の清掃を8月7日(木) 13:30~17:15に行います。
25. 洗濯機(3台)が無料で日中(7:00-22:00)に限り使用可能です。物干し部屋もございます。またコインランドリーも使用可能です。
26. 9日(土)の最終日は9:30に部屋を空けて本部に鍵を返して下さい。その後バスを待つ方は、ロビーにてお待ちください。
27. プール  
使用可能時間 10:00~21:00
28. 事故の無いようにしてください。万が一のことがあっても準備校は一切責任を負いません。
29. 何かトラブルがあった場合は本部に連絡してください。

## 女性相談用窓口について

平成12年度の夏の学校でセクハラに関する不祥事がおきました。これをうけ、翌年度から「女性相談用窓口」が設けられています。今年度も、女性相談用窓口として相談部屋(214号室)とメールアドレスを用意し、女性相談員が相談にのります。何かありましたら些細なことでも連絡して下さい。相談員は相談者と連絡を取り合い、警察への通報を含む対処を考えます。

E-mail: [ss2014-swg@hep.s.kanazawa-u.ac.jp] (相談員の携帯電話に転送されます)

窓口代表: 長谷川知香(立教大学)、新崎ゆう子(東北大学)

※問題が生じた場合、安心して相談できる場所がこの「相談窓口」です。当窓口では被害にあった方を第一に考え、相談にのります。また、犯罪性の強い場合や被害者の希望があれば、警察に通報することもあります。いずれの場合も被害者を第一に考えますので、何かあったら(些細なことでも)安心して、お気軽にご連絡下さい。また今後の活動の参考のため、周囲への啓発のため、プライバシーに触れない範囲で被害状況を文書に残したいと考えています。

# 第3章 日程・内容

## 3.1 夏の学校のスケジュール

### 素粒子パート

8/4 (月)		8/5 (火)	8/6(水)	8/7(木)	8/8(金)	8/9(土)
	7:30	朝食	朝食	朝食	朝食	朝食
	8:45	講義 (弦理論) 米谷氏	講義 (弦理論) 米谷氏	講義 (現象論) 佐藤氏	講義 (場の理論) 衛藤氏	
	12:00	昼食	昼食	昼食	昼食	
	13:30	三者総会 ポスター	パート総会	研究会 2	研究会 3	
17:15	17:15	夕食	夕食 懇親会	夕食	夕食	
18:30	18:30	開校式				
18:45	18:45	三者共通講義 青木氏	研究会 1	講義 (現象論) 佐藤氏	講義 (場の理論) 衛藤氏	
22:15	22:15	講師を囲む会	講師を囲む会	講師を囲む会	講師を囲む会	

※初日の開校式の開始時間は 18:30 です。出席してください。

## 原子核パート

8/4 (月)		8/5 (火)	8/6(水)	8/7(木)	8/8(金)	8/9(土)
	7:30	朝食	朝食	朝食	朝食	朝食
	8:45	講義 板倉氏	講義 板倉氏	講義 松本氏	講義 比連崎氏	
	12:00	昼食	昼食	昼食	昼食	
	13:30	三者総会 ポスター	パート総会	講義 松本氏	講義 比連崎氏	
17:15	17:15	夕食	夕食 懇親会	夕食	夕食	
18:30	18:30	開校式				
18:45	18:45	三者共通講義 青木氏	研究会 1	研究会 2	研究会 3	
22:15	22:15	講師を囲む会	講師を囲む会	講師を囲む会	講師を囲む会	

※初日の開校式の開始時間は 18:30 です。出席してください。

## 高エネルギーパート

8/4 (月)		8/5 (火)	8/6(水)	8/7(木)
	7:30	朝食	朝食	朝食
	8:45	研究会 1	講義 間瀬氏	講義 寺師氏
	12:00	昼食	昼食	昼食
	13:30	三者総会 ポスター	パート総会	
17:15	17:15	夕食	夕食 懇親会	
18:30		開校式		
18:45	18:45	三者共通講義 青木氏	研究会 2	
22:15	22:15	講師を囲む会	講師を囲む会	
		受付 (13:00~18:30)		

※初日の開校式の開始時間は 18:30 です。出席してください。

## 3.2 三者共通講義 (会場: 多目的ホール)

### 『格子 QCD 入門』

青木 慎也 (AOKI Shinya) 氏  
京都大学 基礎物理学研究所

まず、イントロとして、格子 QCD で現在、どのような研究が行われているかを紹介する。そこでは、ハドロン質量の計算、行列要素の計算、有限温度相転移の研究、ハドロン間相互作用の研究、などの題材について、最新の結果を交えて紹介する。それに引き続いて、格子 QCD の基礎となる格子理論を解説する。そこでは、格子上のゲージ場、格子フェルミオンの問題点とその解決法、格子 QCD の数値計算の基礎、などを講義する予定である。

## 3.3 素粒子パート (会場: 多目的ホール A)

### 講義 (場の理論): 『場の理論の位相的ソリトンとその役割』

衛藤 稔 (ETO Minoru) 氏  
山形大学 理学部物理学科 理論量子グループ

本講義では、場の理論において位相的ソリトンが果たす役割について様々な角度から解説します。位相的ソリトンに関する基礎的な内容から始めて、インスタントン・モノポール・渦解の構成法とそのモジュライ空間について、またゲージ理論の非摂動効果との関係、さらに高密度 QCD におけるカラー超伝導渦やモノポールに関して、最近の研究にも触れながら位相的ソリトンの多面的な性質について紹介します。

### 講義 (現象論): 『レプトンフレーバー』

佐藤 丈 (SATO Joe) 氏  
埼玉大学 理工学研究科 物質科学部門

強い相互作用をしない素粒子はレプトンと呼ばれている。荷電レプトンと電荷を持たないニュートリノがそれぞれ三種類存在していてペアを組み、電子、ミュー、タウの各フレーバーを保存する量子数として持っている。素粒子標準理論ではこれらは厳密に保存するが、ニュートリノに関しては保存しないことが確定し、標準理論の拡張が必要となっている。この講義ではレプトンフレーバーがこういった保存量であるかについて説明し、ニュートリノ振動現象における破れからどのように拡張されるべきか、その帰結として荷電レプトンのフレーバーの破れにどのような影響が出うるか、などについて紹介していく。

## 講義 (弦理論): 『弦理論とは何だろうか』

米谷 民明 (YONEYA Tamiaki) 氏  
放送大学 教養学部

弦理論は1960年代終盤から1970年代の前半にかけて生み出され、1980年代中盤から、重力を含む力と物質の統一理論として発展してきた。この講義では弦理論のこれまでの発展の歴史を振り返りつつ、弦理論の位置づけと考え方の基礎、展望を初学者向きに解説する。

さらに、1990年代中盤から現在まで弦理論の潮流のなかで最も重要な役割を果たしてきたゲージ/重力対応 (CFT/AdS 対応) の基礎を具体例で論じ、今後の弦理論の課題について考える。

(講義のレベルは、修士1-2年生程度)

## 3.4 原子核パート (会場: 多目的ホールB)

### 講義: 『強い場の物理とそのハドロン物理への応用』

板倉 数記 (ITAKURA Kazunori) 氏  
高エネルギー加速器研究機構 素粒子原子核研究所

地球上で人類が創り出せる定常的磁場の最高強度を十数桁も凌ぐ激烈な場が、自然界、特にハドロン物理が関係する現象や過程で生成しており、その影響を真剣に検討することの重要性が最近になって徐々に認識されつつある。具体的には、中性子星やマグネターといったコンパクトな天体は超強力な磁場を持ち、それに起因すると考えられる現象が幾つも存在する。ハドロン物理には、強い磁場が存在するもとの核物質やクォーク物質の静的、あるいは動的な性質の変化を理解することが要求されている。また、高エネルギーハドロン散乱、重イオン衝突においては衝突時に超強力な電磁場と共に超強力な「カラー電磁場 (グルオン場)」も生成する。その強いカラー電磁場の時間発展を理解することは、クォーク・グルオンプラズマの生成過程を理解することに他ならず、非常に重要な問題であることは理解されるだろう。一方で、最近のレーザー強度の発展はめざましく、高強度レーザーを用いて、強い場が存在するとき起こる新しい現象をつぶさに観測することができる時期が間近に迫っている。

本講演ではまず、そのような強い電磁場中で起こる特徴的な現象を扱う「強い場の物理」についての基本的な考え方を説明した後、様々な現象を記述する場の量子論的な手法を導入する。それらを用いて、具体的に扱う問題として、強い電場中で生ずる粒子対生成である「Schwinger 機構」や、強い磁場中における光子が示す複雑屈折現象やハドロンの性質変化を詳しく解説する。また、それらの結果が示唆する中性子星、マグネター、重イオン衝突における特徴的な現象にも言及する。

## 講義: 『中間子-原子核系で探る核内中間子の性質と強い相互作用の対称性』

比連崎 悟 (HIRENZAKI Satoru) 氏  
奈良女子大学 理学部物理科学科

強い相互作用の持つ対称性の破れのパターンから現実世界のハドロンの性質を理解しようとする試みは長い歴史があって、カイラル対称性の自発的破れ、 $UA(1)$  量子異常、有限のクォーク質量等から、中間子の質量スペクトルを始めとするハドロンの性質が理解されて来ています。また、これと関連して原子核中におけるハドロンの性質の変化を通じて、強い相互作用の持つ対称性の破れと回復に関する知見を得る事を目指した試みも活発に行われています。ここでは、中間子-原子核系の束縛エネルギー・崩壊幅や、核内での中間子崩壊により生成された粒子対の不変質量分布、中間子の核内透過確率などの観測量から、強い相互作用の情報を引き出す最近の研究を概観したいと考えています。

## 講義: 『連続状態離散化チャネル結合法の発展と応用』

松本 琢磨 (MATSUMOTO Takuma) 氏  
九州大学 理学部物理学科

原子核物理の研究分野において不安定核の構造研究が重要なテーマの1つである。この不安定核構造の探索には不安定核ビームを用いた実験によって行なわれており、その実験データから精密に構造の情報を引き出すには、信頼性のある反応理論解析が必要とされる。その1つの有用な解析方法として連続状態離散化チャネル結合法 (CDCC 法) があり、講義ではこの CDCC 法の要点を、これまでの解析結果を紹介しながら分かりやすく解説する予定である。

## 3.5 高エネルギーパート (会場: 小ホール)

### 講義: 『LHC が切り拓くテラスケール物理: 新粒子探索の現状と展望』

寺師 弘二 (TERASHI Koji) 氏  
東京大学 素粒子物理国際研究センター

2012 年の CERN・LHC での新粒子発見以来、素粒子物理の実験・理論研究は新たな局面に入ってきた。発見された粒子の性質測定から、その粒子は素粒子標準模型で期待されるヒッグス粒子である確率が高まっている。その一方、標準模型を超える新しい物理の兆候は未だ LHC では見つかっていない。新しい物理の筆頭候補である超対称性理論や、余剰次元、新しい強い相互作用のモデルなどから示唆される新粒子の実験探索は、“標準模型ヒッグス”を説明出来るシナリオを元に再構築され始めている。LHC での新粒子探索の現状と将来の展望を、余剰次元などの Exotic な

物理を中心に解説する。

## 講義: 『高エネルギーニュートリノ天文学の幕開け』

間瀬 圭一 (MASE Keiichi 氏)  
千葉大学 大学院・理学研究科

IceCube は南極氷河を用いて深宇宙から飛来する高エネルギーニュートリノを観測するユニークな検出器である。検出器完成後の観測により、PeV という非常にエネルギーの高い2つのニュートリノ候補事象を捕えた。その後のフォローアップ解析により、より低エネルギーのニュートリノ候補事象を更に 26 事象観測し、高エネルギーのニュートリノが銀河系外から来ている証拠を得た。この講義ではこれらの IceCube 実験の最新結果を示すと共に、それがもたらす知見について述べる。

## 3.6 研究会

### 素粒子パート

#### 研究会 1 (8/5 18:45-)

時間	発表者	タイトル
18:45 - 19:05	岡 将太郎	カノニカルアプローチの問題点とその改良法
19:05 - 19:25	坂本 純一	Absorption of 3-branes and AdS/CFT correspondence (レビュー)
19:25 - 19:45	桐生 直輝	Correlation Functions in AdS <sub>5</sub> /CFT <sub>4</sub> Correspondence and Integrability (レビュー)
19:45 - 20:00		休憩 (15分間)
20:00 - 20:20	川井 大輔	The Schwinger pair production rate in confining theories via holography
20:20 - 20:40	清水 数馬	S-duality in 4D N=2 SUSY Yang-Mills theory and Low energy effective action (レビュー)
20:40 - 21:00	中山 翔太	Supersymmetric Boundaries in N=4 SYM (レビュー)
21:00 - 21:15		休憩 (15分間)
21:15 - 21:35	松野 寛樹	Supersymmetric backgrounds from 5d N=1 supergravity
21:35 - 21:55	梅田 直弥	M 理論の行列模型 (レビュー)
21:55 - 22:15	金子 幸雄	M5 ブレーンに関する DBI 型有効理論と Seiberg-Witten 写像 (レビュー)

#### 研究会 2 (8/7 13:30-)

時間	発表者	タイトル
13:30 - 13:50	重神 芳弘	E <sub>6</sub> × SU(2) <sub>F</sub> × U(1) <sub>A</sub> SUSY GUT の兆候としての大きな D-term の寄与
13:50 - 14:10	鍵村 亜矢	Seiberg duality で探る複合 Higgs 模型 (レビュー)
14:10 - 14:30	米本 隆裕	Radiation of supersymmetric particles from Aharonov-Bohm R-string
14:30 - 14:45		休憩 (15分間)
14:45 - 15:05	森 紳悟	レプトン・フレーバーを破る (LFV) タウ粒子の崩壊現象 (レビュー)
15:05 - 15:25	倉本 渉	電弱精密測定から探る新物理の制限 (レビュー)
15:25 - 15:45	柏瀬 翔一	輻射シーソー模型におけるバリオン数生成と暗黒物質
15:45 - 16:00		休憩 (15分間)
16:00 - 16:20	山口 雄也	Axion monodromy inflation with multi-natural modulations
16:20 - 16:40	中西 由香理	Adiabatic regularization for primordial perturbations
16:40 - 17:00	中西 亮太	繰り込み群で改良した $\phi^4$ 理論における初期揺らぎ

#### 研究会 3 (8/8 13:30-)

時間	発表者	タイトル
13:30 - 13:50	宮川 大輝	公理的場の理論入門 (レビュー)
13:50 - 14:10	綿村 尚毅	コンパクト化とインスタントン (レビュー)
14:10 - 14:30	小林 諒太	Deformations of Conformal Field Theories and Soliton Equations (レビュー)
14:30 - 14:45		休憩 (15分間)
14:45 - 15:05	金山 祐介	オメガ変形された N=4 超対称 Yang-Mills 理論における中心電荷
15:05 - 15:25	菊池 謙	c-定理と局所くりこみ群 (レビュー)
15:25 - 15:45	京野 秀紀	Black Holes and Entropy (レビュー)
15:45 - 16:00		休憩 (15分間)
16:00 - 16:20	松島 佑斗	自由場のエンタングルメントエントロピーと 3次元 QED (レビュー)
16:20 - 16:40	野崎 雅弘	Quantum Entanglement of Local Operators
16:40 - 17:00	田中 章詞	超対称 Renyi entropy をもちいた TBH <sub>3</sub> /qSCFT <sub>2</sub> 対応の検証

ポスター (8/5 13:30-)

発表者	タイトル
長澤 亮	XQCD (レビュー)
安原 大貴	離散フレーバー対称性によるレプトン混合パターンの導出と暗黒物質の安定性
桑原 拓巳	Grand Unification and Proton Decay in High-scale Supersymmetry
大原 悠一	新たなスピン2 模型の構築とその応用
長井 遼	電弱カイラルラグランジアンを用いたヒッグスセクターに関する新物理探索
後藤 弘光	スケール不変性に基づく標準模型の拡張とその検証可能性について
村上 善英	高密度 QCD におけるダイオニク・ノンアーベリアン・ボーテックス解
谷口 太基	Nekrasov Partition Function (レビュー)
森本 光	粒子の揺らいだ運動による Unruh 効果の解析
西田 充宏	ホログラフィック超伝導における多成分超伝導モデル
長谷川 知香	A recent development of the conformal bootstrap (レビュー)
岡野 諭	SU(2) ゲージ対称性を伴う有質量粒子のツイスター模型
坂口 智樹	F 理論による3 世代構造の幾何学的解釈 (レビュー)
富谷 昭夫	高温 QCD における U(1)A アノマリー

## 原子核・高エネパート

研究会 1 (8/5 18:45-) 高エネ・原子核合同

時間	発表者	タイトル
18:45 - 19:45	笹野 匡紀	原子核のスピン・アイソスピン対称性をどうみるか? (レビュー)
19:45 - 20:00		休憩 (15 分間)
20:00 - 21:00	上坂 優一	ミュオン原子の崩壊から探る荷電レプトンフレーバーの破れ
	田中 聖臣	不安定核の陽子標的に対する反応断面積と陽子・中性子密度分布の独立決定
	築地 秀和	量子カオス系における Husimi-Wehrl エントロピー
21:00 - 21:10		休憩 (10 分間)
21:10 - 22:10	山口 信二郎	ILC ビーム用モニタ: Pair Monitor 開発のためのシミュレーション研究
	牛木 至	SOI 検出器 PIXOR の研究開発
	本多 俊介	高エネルギー実験にむけた SOI ピクセル検出器開発

研究会 2 (8/7 18:45-)

時間	発表者	タイトル
18:45 - 19:45	中里 健一郎	中性子星で探る核物質の状態方程式 (レビュー)
19:45 - 20:00		休憩 (15 分間)
20:00 - 21:00	横田 猛	汎関数繰り込み群を用いた磁場中の chiral dynamics の研究
	本廣 優一	Hidden Local Symmetry の手法を用いたパリティ2 重項における非対称核物質の研究
	酒井 俊太郎	非対称核物質中における $\eta \rightarrow 3\pi$ 崩壊
21:00 - 21:10		休憩 (10 分間)
21:10 - 22:10	関根 里英	時間依存方程式による3 核子系の電気双極子応答の研究
	小林 良彦	中性子ドリップライン周辺核における1 中性子 s 波散乱と対相関効果
	豊川 将一	核反応におけるカイラル3 核子力効果の解明に向けて

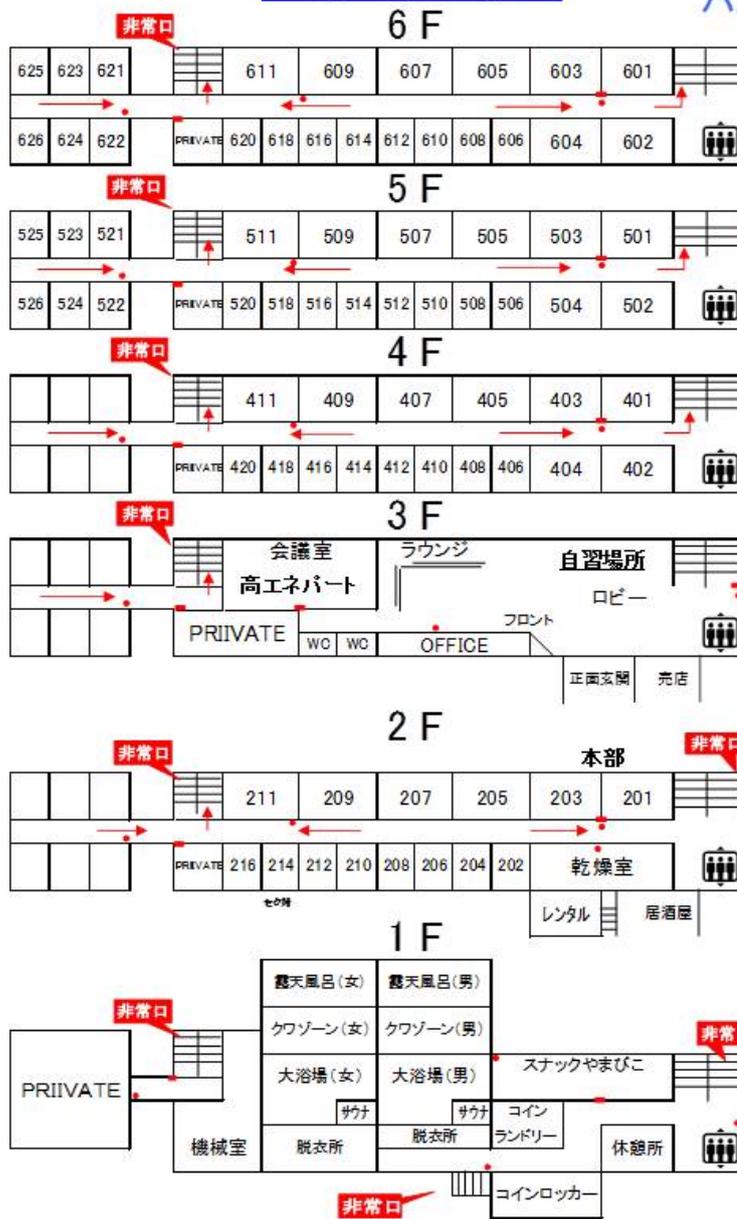
研究会 3 (8/8 19:00-)

時間	発表者	タイトル
19:00 - 20:00	西原 寛記	非対称核物質中におけるパイ中間子凝縮相への相転移の遅れ
	吉池 遼	クォーク物質におけるカイラル非一様相での磁氣的性質の研究
	田屋 英俊	強い電場中におけるフェルミオン対生成の有限時間効果
20:00 - 20:10		休憩 (10 分間)
20:10 - 21:10	東 裕子	$\eta'$ 生成領域における $^{12}\text{C}(p,d)$ 反応の微視的輸送模型 (JAM) による解析
	馬場 智之	Linear-chain structure of alpha clusters in Carbon isotopes
	広川 一也	空間対称性を課さない 3次元空間メッシュ表示 HFB ハミルトニアンの特角化手法

# 第4章 施設案内図

## 館内案内 及 避難経路

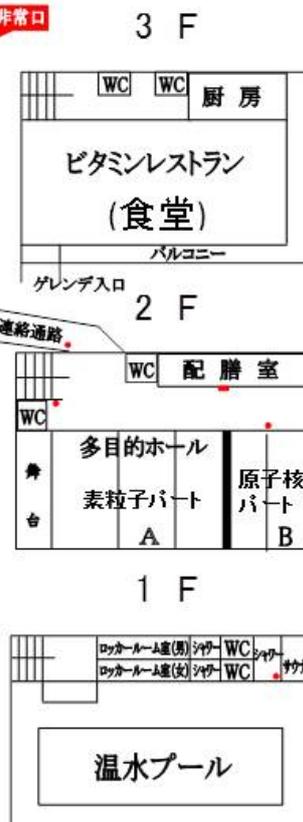
### 宿泊棟



### パノラマランド木島平



### パブリック棟



※三者共通講義は多目的ホールで行われます  
 その際、会場AとBの間のパーテーションは無くなります  
 ※本部は201号室と203号室です  
 ※セクハラ対策室は214号室

# 第5章 バス案内

行き		8/4(月)		8/5(火)	
飯山駅発車時刻		飯山駅発車時刻		飯山駅発車時刻	
金子智一	13:30	15:30	16:30	17:30	16:30
中村住祐	Wegrowski Antoine	Akutsu Ryosuke	尾谷川知香	周藤浩平	広川一也
金子幸雄	Shimizu Shinnichiro	Sugitara Takuya	宮川大輝	中山勝政	宮地真路
関根里英	朱書英	Suenaga Daiki	Mori Taro	小林久也	森山健太
坂口智樹	竹善智之	森直哉	倪放	倉本涉	上村尚平
野地和希	桐生直輝	伊藤祐太	吉池遼	松野秀昭	阿将太郎
小原怜	大原悠一	津田廣	磯原祐巳	岩永正也	
馬場智之	西原貴記	川崎元貴	清水敦馬	島航平	
池村祐巳	川井大輔	松野寛樹	村上朝子	井上凌太	
田中聖臣	京野秀紀	瀧澤一樹	小坂千香	島山昌也	
	東紅非	鈴木寛生	大野香穂	北原龍之介	
	阿部田将史	小林紗矢香	竹本祥子	立石卓也	
	桂川大志	萩原慶一	栗山愛	大本直哉	
	菊池謙	元野隆二	笠井彩	下井絵里	
	土田怜	田中泰貴	中村衣里子	豊川将一	
	中西由香理	進藤佑輔	玉岡幸太郎	大野真央	
	和田大樹	田端心海	榎尖毅	伊藤茂康	
	大久保隆史	則松恭彰	岡本和久	鈴木智貴	
	大川翔平	大倉綾華	花澤聡太	山本託也	
	鍵村直矢	牛木至	大迫竜次	横田 隆	
	芝田優仁	山口信二郎	駒田翔		
	長澤亮	郭麗怡	森田皓之		
	田中章詞	新名孝斎	村上善英		
	青木健児	小島拓郎	西田充宏		
	小林誠太	佐々木彩乃	遠藤和寛		
	梅田直弥	二階堂瑞希	藤田真奈美		
	高浦大雅	今井一博	高部雄史		
	神谷有輝	市毛夏実	竹内郁也		
	鎌田紀彦	築地秀和	島田恭輔		
10	37	78	19	5	



# 第6章 原子核三者若手とは

## 構成

原子核三者若手とは、素粒子理論、原子核物理、高エネルギー物理の大学院生などの若手研究者からなる団体である。英語では“YOung NUclear and PArticle physicist group of Japan (YONUPA)”と呼ぶ。

## 目的、活動

他大学の院生と広く交流すること。素粒子・原子核の研究を共通の基盤に持つ若手研究者間の横のつながりをもとに、学問研究内容の向上や研究環境の改善への積極的な取り組みなどを行うこと。

## 主な年間行事

1. 原子核三者若手名簿の作成
2. 夏の学校
3. 秋の三者総会
4. 春の三者総会

## 2014 年度の組織

役職担当校の決定は rotation 制に基づいて行われる。

1. センター校 [筑波大学]: 三者のとりまとめ、外部団体への援助・協賛の要請、予算・決算、sansha-ctr の管理
2. 事務局 [首都大学]: 若手活動の運営、三者総会運営、YONUPA-ML・HP の管理
3. 準備校 [金沢大学]: 夏の学校の準備、運営
4. 名簿校 [お茶の水大学]: 若手名簿の管理

5. セクハラ対策ワーキンググループ: 女性に対する問題を解決し、会の円滑な運営を図る
6. 各パートセンター校・事務局校: 各パートでの予算の取り扱いなどを行う
  - (a) 素粒子 [東北大学]
  - (b) 原子核 [名古屋大学]
7. 各パート夏の学校準備校: 各パートの講義・研究会の準備・運営
  - (a) 素粒子 (現象論)[九州大学 (講義録作成校)]  
素粒子 (場の理論)[東京工業大学 (素粒子パート準備校兼講義録作成校)]  
素粒子 (弦理論)[名古屋大学 (講義録作成校)]
  - (b) 原子核 [新潟大学]
  - (c) 高エネルギー [筑波大学]